

身延町の子育て支援 ~令和5年度~

身延町は子育てしやすいまち
ナンバー1

出産から高校まで充実の
『子育て支援』
と
『学校教育環境』
で子育てをサポート！！



身延町 子育てサイト
NOBI NOBI



★印は「身延町まち・ひと・
しごと創生総合戦略」として
実施しています



身延町公式
マスコットキャラクター
「みのワン」

「生まれてよかった」「育ってよかった」「住んでよかった」と思えるまち

令和5年4月版

出産

★不妊治療費助成金(申)
 自己負担額の全額補助
 (500,000円を限度)

◇妊婦一般健康診査助成金(申)
 基本健診を14回まで補助
 (1回6,000円を限度)
 追加検査を6回まで補助
 (1回8,000円を限度)

★産婦健康診査助成金(申)
 産婦健康診査を2回まで補助
 (1回5,000円を限度)

★宿泊型産後ケア事業利用者負担の補助(申)
 産後ケア事業利用者負担の補助
 (原則として3泊4日まで、
 1泊6,100円)

◇新生児聴覚検査助成金(申)
 新生児聴覚検査の補助(3,000円を限度)

◇乳児一般健康診査助成金(申)
 乳児健康診査費用を2回まで補助
 (1回5,350円を限度)

◇出産・子育て応援給付金(申)
 妊娠の届出をした妊婦: 50,000円
 生後4か月以内の児を養育している方:
 50,000円

★チャイルドシート購入費補助金(交通防災課)(申)
 チャイルドシート購入費の1/2を補助
 (10,000円を限度)
 未就学児の乳幼児1人につき1回限り)

★出産祝金(企画政策課)(申)
 出産後も定住をする意思のある方へ支給
 第1子: 50,000円
 第2子: 70,000円
 第3子: 300,000円
 第4子以降は出生ごとに100,000円加算

・印鑑・希望者にしだれ桜の苗木を配付



乳幼児

★子育て支援医療費助成
 医療機関などで診療を受けたとき、
 保険の自己負担分を助成
 窓口払分の全額(18歳まで) ※例外あり

★入院時食事療養費助成(申)
 医療機関に入院した際に支払う食事代
 (入院時食事療養費)を助成(18歳まで)
 ※医療機関窓口で一旦支払い、後日助成

★インフルエンザ予防接種費用助成(申)
 インフルエンザ予防接種費用を助成
 1回2,500円を限度
 (2回目の接種が必要な場合も同様)
 生後6か月~18歳(高校3年生)まで

◇病児・病後児保育事業
 病期中・病気回復期にあるお子さんを医療機関に
 併設された保育施設でお預かりします

★乳幼児おむつ購入費助成(申)
 3歳未満の乳幼児へおむつ購入費の助成
 1歳未満: 36,000円
 1歳から2歳未満: 24,000円
 2歳から3歳未満: 12,000円

★保育所等入園支度金(申)
 入園時に必要となる園服などの購入費として
 支給20,000円(1人)
 ※年度途中で転入して来た場合も対象

★保育園(所)利用料の無償化
 国事業による無償化の対象から外れる
 0歳~2歳のお子さんの利用料を無償化

★保育園(所)副食費の無償化
 保護者負担となるおやつ・おかず代を助成

※保育利用料・副食費は完全無償化

★英語学習機会の充実
 保育園における外国人講師による英語教室の
 実施(週1回)
 英語教材の配布(4・5歳児)

◇地域子育て支援拠点事業
 子育て親子の交流と相談できる場所の提供
 身延町子育て支援センター(身延児童館)
 地域子育て支援センター「ぬくぬく」
 (大野山保育園)



★入学支度金の支給(申)

入学する際に必要となる制服などの購入費として支給
40,000円(1人)

※町外の学校から転校した場合も対象

★給食費の全額補助

学校給食費の保護者負担金(1食290円)を全額補助
年間(200食の場合)58,000円

★校外学習費の全額補助

町内めぐり、県内めぐり、スキー教室等での
体験料や用具のレンタル料など校外学習に
必要となる費用を全額補助

★補助教材費の公費負担

夏休みの友、ドリルなどを公費により負担
年間6,000円(1人)

★修学旅行費の全額補助

修学旅行の費用を全額補助
(限度額60,000円)

★各種検定料の助成(申)

英検・漢検・数検の検定料を全額助成
(同一級への助成は1年度につき1回)

★子育て支援医療費助成

☞乳幼児のページをご覧ください

★入院時食事療養費助成

☞乳幼児のページをご覧ください

★インフルエンザ予防接種費用助成

☞乳幼児のページをご覧ください

小学生



◇町営バス利用料の免除(交通防災課)

町営バスの利用料を免除
全額(高校生まで)

※飯富本栖湖線は除きます

◇ICT教育を推進

教室内へWi-Fi環境や電子黒板、
デジタル教科書などを整備、ICT支援員の配置
タブレットPC:全学年に1人1台

◇学力向上を支援

「学びの向学館事業」での学習支援教室を無料で開催
3年生~6年生が対象
下部地区公民館、西嶋分館、下山分館、身延分館の
4会場 年間20回程度

★きめ細かな学習環境づくり

国や県の基準とは別に町単独で教職員等を配置
町単教諭、町単講師
特別支援教育支援員
外国語指導助手(ALT)など

※配置人数は学校により異なります

◇放課後の安全対策

見守員による校内での見守りを実施

◇災害共済給付制度へ加入

学校管理下での負傷等に対し見舞金が給付される
制度の掛金を全額公費負担
共済掛金(1人935円)

◇学童保育(子育て支援課)

留守宅となる家庭の児童を預かり、保護者の
就労を手助けします。
6保育室
保護者負担金なし

※おやつ代必要(最大2,000円/月額)

中学生

★入学支度金(申)

入学する際に必要となる制服などの購入費として支給

70,000円(1人)

※町外の学校から転校した場合も対象

★給食費の全額補助

給食費負担金(1食340円)を全額補助
年間(190食の場合)64,600円

★校外学習費の全額補助

県内めぐり、宿泊研修に必要な費用を全額補助

★補助教材費の公費負担

夏休みの友、ドリルなどを公費により負担
年間10,000円(1人)

★修学旅行費の全額補助

修学旅行の費用を全額補助
(限度額120,000円)

★各種検定料の助成(申)

英検・漢検・数検の検定料を全額助成
(同一級への助成は1年度につき1回)

★子育て支援医療費助成

☞乳幼児のページをご覧ください

★入院時食事療養費助成

☞乳幼児のページをご覧ください

★インフルエンザ予防接種費用助成

☞乳幼児のページをご覧ください

◇ICT教育を推進

教室内へWi-Fi環境や電子黒板、デジタル教科書などを整備、ICT支援員の配置
タブレットPC:全学年に1人1台

◇学力向上を支援

「学びの向学館事業」での学習支援教室を無料で開催
3年生が対象 年間20回程度(身延分館)

◇イングリッシュキャンプの充実

1年生・2年生の希望者を対象に、東京グローバルゲートウェイにて実施
(参加者負担金2,000円)

★きめ細かな教育環境づくり

国や県の基準とは別に町単独で教職員等を配置
町単講師
特別支援教育支援員
外国語指導助手
部活動指導員など

◇部活動へのスクールバス利用

週末(基本的には土曜日)の部活動等での登下校のスクールバス運行

◇災害共済給付制度へ加入

学校管理下での負傷等に対し、見舞金が給付される制度の掛金を全額公費負担
共済掛金(1人935円)

◇町営バス利用料の免除(交通防災課)

町営バスの利用料を免除
全額(高校生まで)

※飯富本栖湖線は除きます



高校生

◇町営バス利用料の免除(交通防災課)

町営バスの利用料を免除
全額(高校生まで)

※飯富本栖湖線は除きます

★子育て支援医療費助成

☞乳幼児のページをご覧ください

★入院時食事療養費助成

☞乳幼児のページをご覧ください

★インフルエンザ予防接種費用助成

☞乳幼児のページをご覧ください